米国大統領選の仕組み ~ 本選挙

- 「本選挙」は各党が指名した「選挙人」に対し有権者が投票する間接選挙。各州に割り当てられた計538人の選挙人について、11月5日の一般投票で1票でも多く獲得した党が、その州の選挙人を原則総取りし、半数超の270人を獲得した候補者が実質的な勝者となる。
- 連邦議会の上下両院合同会議における投票結果の確認、当選の宣言を経て、2025年1月20日正午に新政権が発足する。

本選挙スケジュール

2024年

9月16日 第1回大統領候補討論会

@テキサス州サンマルコス

9月25日 副大統領候補討論会

@ペンシルベニア州イーストン

10月1日 第2回大統領候補討論会@

バージニア州ピーターズバーグ

10月9日 第3回大統領候補討論会@

ユタ州ソルトレイクシティ

11月5日 大統領選投開票日

Popular vote

12月17日 選挙人投票

Electoral vote

2025年

1月6日 上下両院合同会議

1月20日正午 新政権発足

(出所) 大統領候補討論会委員会 (CPD) などを基に作成

選挙人 Elector

各党が州ごとに指名。11月5日の有権者による一般投票数で1票でも多く獲得した党がその州の選挙人団 (Electoral College) を総取りするため (2州で例外あり) 、一般投票と選挙人投票が異なる結果になり得る (例:2016年)。

選挙人の割り当て

合衆国憲法に基づき、上院議員数(各州2名)と国勢調査に基づく下院議員数に相当する選挙人が各州に配分される。2024、2028年は2020年国勢調査基準。ワシントンDCは3名が割り当てられる。

